

研究課題名「当院における過去3年間の保護者同伴麻酔導入の時間的業務影響と保護者による術後評価の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2014年から2016年におけるASA-PS1、鼠径ヘルニア根治術を全身麻酔下に施行された0～17歳の患児とその保護者。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

小児鼠径ヘルニア手術患者において保護者同伴麻酔導入による手術室入室が麻酔導入開始までにもたらす時間的影響とその保護者の術後評価を明らかにする。

方法

データは、患者背景(年齢、病歴、麻酔記録、保護者同伴の有無等)と手術室入室からセボフルレン麻酔薬開始時間までの時間、保護者同伴麻酔導入に関するアンケートである。患者背景と麻酔開始までの所要時間は電子カルテから情報を得る。アンケートは、6項目の5段階評価と自由記載で構成され、所要時間は5分程度であり、事前に協力を依頼して協力を得られた保護者から得たものである。病棟で実施したものであり、すでに連結不可能匿名化されている。

研究期間

実施承認日 ～ 2019年10月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、ASA-PS、病名、術式、麻酔法、保護者同伴麻酔導入の施行もしくは未施行、手術室への患者入室から麻酔導入開始までの所要時間 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町6-5 名古屋大学医学部附属病院

麻酔科 手術部 安藤 貴宏 052-744-2340 内線 3744

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 麻酔科 手術部 安藤 貴宏